

令和7年度
外部講師を活用したがん教育等
現代的な健康課題理解増進事業

桐生市立中央中学校における 「がん教育」の実践

桐生市立中央中学校
教諭 高野 司

1

学校紹介

1 学年	2 クラス
2 学年	2 クラス
3 学年	3 クラス
特別支援	3 クラス
計	10 クラス
生徒数	212 人



2

発表の内容

1. 本校のがん教育の目標
2. 本校の生徒の実態
3. 授業実践
4. 外部講師の活用
5. 成果と課題

3

1 がん教育の目的

がんは日本人の死亡原因として最も多く、生涯のうち国民の二人に一人はがんに罹患する可能性がある。政府が策定したがん対策基本計画においても、子どもに対し健康と命の大切さや自己管理、がんに対する正しい知識とがん罹患に対する正しい理解ができるように教育することを目指し、学校教育の中でがん教育を実践することが求められている。また、群馬県が定めているがん教育の考え方の中では、学校医やがんの専門医などの外部講師の参加・協力を推進しており、生涯にわたっての健康の保持増進を目的としている。

がん教育の手引き
(令和4年3月)



群馬県がん教育委員会
監修：がん教育の手引き作成委員会

【本校の「がん教育」の目標】

- ①がんについての正しい理解の定着
- ②自他の命の大切さを考え、主体的に自己の健康を管理する能力の育成

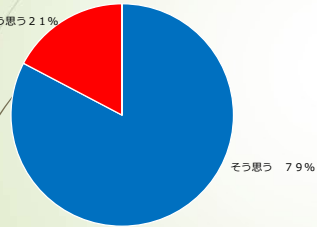
4

2-① 事前アンケートの結果

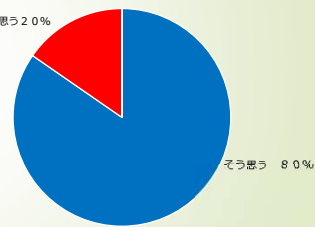
①がんの学習は、健康な生活を送るために重要だ。

②がんの学習は、健康な生活を送るために役に立つ。

どちらかといえばそう思う 21%



どちらかといえばそう思う 20%



5

2-② 事前アンケートの結果

⑥たばこを吸わないこと、バランスよく食事をすること、適度な運動をすることなどによって、予防できるがんもある。

⑦早期発見すれば、がんは治りやすい。

誤り 4%



6

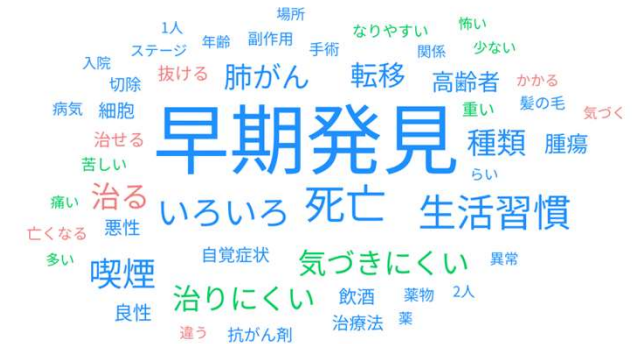
2-③ 授業の事前に行った生活リズムチェックの結果

健康生活リズムチェック クラス集計結果

1 寝る時間	2 起きる時間	3 朝食
① 1時より遅い 7%	① 8時より遅い 0%	① 食べないことが多い 8%
② 12時～1時前 13%	② 7時半～8時前 16%	② 飲み物だけ 0%
③ 11時～12時前 43%	③ 7時～7時半前 48%	③ 1種類は食べる 22%
④ 10時～11時前 8%	④ 6時半～7時前 26%	④ 主食+おかず 35%
⑤ 10時前 4%	⑤ 6時半前 10%	⑤ 主食+おかず+味噌汁 35%
4 食事	5 運動	6 メディアの平日の平均使用時間
① 好きなものしか食べない 8%	1日1時間以上運動していますか(体育は除く)	① 4時間以上 18%
② バランスよく食べるよう意識している 92%	① いいえ 31%	② 3～4時間 16%
	② はい 69%	③ 2～3時間 33%
		④ 1～2時間 25%
		⑤ 1時間以内 8%
		7 おうちの人
		① たばこを吸いますか
		① いいえ 60%
		② はい 40%

7

2-④ がんに対するイメージ 2年生



8

3-① 授業実践 本時の展開

単元名（題材名）「健康な生活と疾病の予防」

学習指導要領（ウ）生活習慣病などの予防 イ「がんの予防」

【めあて】

自分の生活を振り返り、がんにかかるリスクを減らす生活の仕方について考えよう。

9

3-② 授業実践 本時の展開（指導案）

本時の学習（4/6）	【学習目標（学習のねらい）】
1. ねらい：自分の生活を振り返り、がん予防のために今の自分にできる生活の改善策を考え、実践することを目指す。	【学習目標（学習のねらい）】 ① がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。 ② がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
2. ねらい：自分の生活を振り返り、がん予防のために今の自分にできる生活の改善策を考え、実践することを目指す。	【学習目標（学習のねらい）】 ③ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。 ④ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
3. ねらい：自分の生活を振り返り、がん予防のために今の自分にできる生活の改善策を考え、実践することを目指す。	【学習目標（学習のねらい）】 ⑤ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。 ⑥ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
4. ねらい：自分の生活を振り返り、がん予防のために今の自分にできる生活の改善策を考え、実践することを目指す。	【学習目標（学習のねらい）】 ⑦ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。 ⑧ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
5. ねらい：自分の生活を振り返り、がん予防のために今の自分にできる生活の改善策を考え、実践することを目指す。	【学習目標（学習のねらい）】 ⑨ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。 ⑩ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。

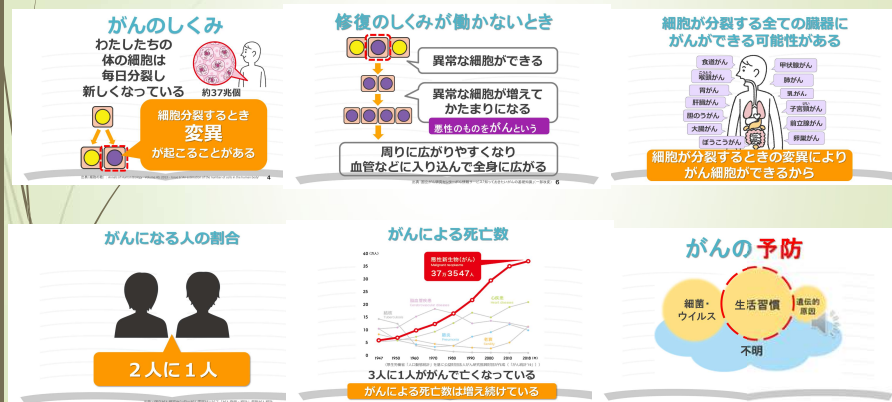
【学習目標（学習のねらい）】
① がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
② がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
③ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
④ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
⑤ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
⑥ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
⑦ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
⑧ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
⑨ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。
⑩ がんの予防策について理解し、自分の生活習慣と照らし合わせて改善策を考える。

生徒が主体的に自らの健康の保持増進について考えることができるように。



10

3-③ 授業実践 本時の展開 (既習事項の確認)



11

3-④ 授業実践 本時の展開

(事前に取った生活リズムチェックのクラスデータを確認)

・桐生市で学期に1回行っている「生活リズムチェックシート」を、がん教育向けに少し修正し、2年生全体で実施。

・クラスのアンケート結果を提示して、望ましい生活習慣について養護教諭から説明した。

12

3-⑤ 授業実践 本時の展開

(事前に取った生活リズムチェックのクラスデータを確認)

健康生活リズムチェック クラス集計結果

1 寝る時間	2 起きる時間	3 朝食
① 1時より遅い 7%	① 8時より遅い 0%	① 食べないことが多い 8%
② 12時～1時前 13%	② 7時半～8時前 16%	② 飲み物だけ 0%
③ 11時～12時前 43%	③ 7時～7時半前 48%	③ 1種類は食べる 22%
④ 10時～11時前 8%	④ 6時半～7時前 26%	④ 主食+おかず 35%
⑤ 10時前 4%	⑤ 6時半前 10%	⑤ 主食+おかず+味噌汁 35%
4 食事	5 運動	6 メディアの平日の平均使用時間
① 好きなものしか食べない 8%	1日1時間以上運動していますか(体育は除く)	① 4時間以上 18%
② バランスよく食べるよう意識している 92%	① いいえ 31%	② 3～4時間 16%
	② はい 69%	③ 2～3時間 33%
		④ 1～2時間 25%
		⑤ 1時間以内 8%
		7 おうちの人とはたばこを吸いますか
		① いいえ 60%
		② はい 40%

13

3-⑥ 授業実践 本時の展開

(各自の生活課題を考え、原因と解決策をワークシートに記入)

14

3-⑦ 授業実践 本時の展開

(各自の生活課題を考え、原因と解決策をワークシートに記入)

☆生活リズムチェックを見て、自分の生活課題と原因、その解決策を考えよう☆

15

3-⑧ 授業実践 本時の展開

(グループでの話し合いをもとに、解決策を見直す)

16

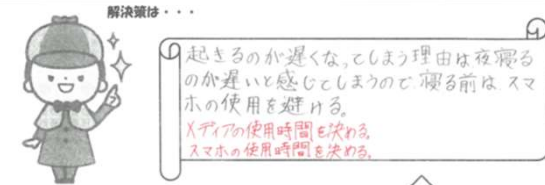
話し合いの様子



17

3-⑨ 授業実践 本時の展開

(グループでの話し合いをもとに、解決策を見直す)



班で意見交換。参考になるワードや解決策をメモしましょう！

～メモ～

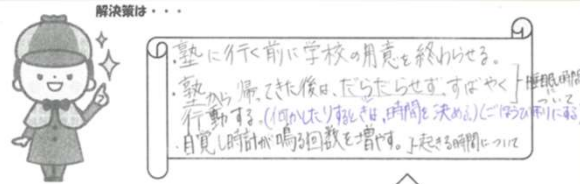
Xメディアの使用時間を決める
 ベッドにスマホを持っていかない。
 スマホをマナーモードにする。

スマホを見る時間をきめて
 やめようとする。

18

3-⑩ 授業実践 本時の展開

(グループでの話し合いをもとに、解決策を見直す)



班で意見交換。参考になるワードや解決策をメモしましょう！

～メモ～

何のタイミングで寝る時間を決める。
 ごほうび(判)にして行動する。

19

3-⑪ 授業実践 本時の展開

(めあてに対する振り返りを行い、今後の生活について考えた。)

振り返り
 Xメディアの使用時間を減らし、睡眠時間を十分に確保し、ウイルスや細菌に負けないよう免疫力を上げて、がんを予防したいと思った。大人になったら、体に良さそうなものは「やあ」酒は、おかしなように思った。

振り返り
 前日の授業でもあったとおり、この運動不足と寝る時間にかんがえて、おかしなところはないと思った。それ課題が運動不足である人も多くいて、解決策もみんなと意見交換をして、いい解決策が見つかったと思う。

振り返り
 寝る時間を長くし、睡眠の質を上げることで、食欲もUPし、運動をする体力の向上にもつながると思うので、今日考えた解決策を、早く実行したいです。

20

3-⑫ 授業実践 本時の展開

(がん検診の必要性について養護教諭より説明)



21

4 外部講師による講話

○講師 森下亜希子先生
(桐生厚生病院医師)

- ・「がん」てどんな病気？
- ・生活習慣と「がん」について



22

5 成果と課題

【本校の「がん教育」の目標】

- ①がんについての正しい理解の定着
- ②自他の命の大切さを考え、主体的に自己の健康を管理する能力の育成

【成果】

- ①がんに対するイメージや知識を生活習慣と結び付けて本時の授業を行ったことにより、大人になったらかかるかもしれない病気ではなく、今の自分の生活習慣ががんにかかるリスクを高めるという意識を持つことができた。また、授業後に外部講師による講演会を行うことで、本時で行った学習の内容をより定着させることができた。
- ②授業の中に、「自己決定」「対話・交流」「試行錯誤」の場面を意図的に設定することで、主体的に自己の健康を管理する意識を高めることができた。

23

5 成果と課題

【本校の「がん教育」の目標】

- ①がんについての正しい理解の定着
- ②自他の命の大切さを考え、主体的に自己の健康を管理する能力の育成

【今後に向けて】

- ①実際の家庭での過ごし方を見取ることができないため、家庭との連携をしながら生活リズムチェックをするなどしながら、自らの生活を定期的に振り返る取組を継続していきたい。
- ②桐生市で統一して利用している生活リズムチェックを生徒自身でチェック項目を見直し、健康の保持増進について自分事として考えることができるようにしていきたい。

24

